

# 秋田県歯科技工士会生涯研修会【自由】

日 時 : 令和元年9月15日(日) 10時~16時

会 場 : 秋田県青少年交流センター ユースパル  
(秋田市寺内神屋敷 3-1)

講 師 : 萩原 圭子 先生(日本歯科技工士会認定講師)

テーマ : 『エピテーゼを利用した欠損部位の修復  
~アピランスケアによるQOL向上支援~』

受講料 : 会員1,000円 会員外5,000円 ※昼食代込

※生涯研修申請中



## 《抄録》

欠損とは口腔内における歯牙だけでなく、顔面や指、皮膚の一部などお体の様々な部分に対しておこりえます。怪我、がん、先天性と原因は様々ではありますが体の一部が欠損していることで「人とは違う」「なぜ自分だけ」と悲観的になってしまう人は少なくありません。そんな見た目の問題で悩み苦しんでいる方々に弊社ではエピテーゼやソマトプロテーゼを製作し、少しでも前向きに日々の生活を送ってもらえるようサポートするとともにアピランスの問題がいかに関メンタルに影響するのか症例を交えて紹介したいと思います。

また当日は様々な部位のサンプルを手にとって見ていただき、柔らかさ硬さの違いや質感などをご体感ください。エピテーゼやソマトプロテーゼの彩色においては、赤や青、緑や黄色など「肌色」以外の色で彩色を行います。実際にエピテーゼの外部彩色のデモンストレーションを見ていただき、参加者の方々にもエピテーゼの外部彩色を体験していただきたいと思ひます。

◆エピテーゼとは…腫瘍、外傷、炎症、先天奇形などが原因で生じた顔表面の実質欠損を非観血的に、あるいは手術との併用により人工物で補填修復し、その形態的・審美的改善とともに、発語などの機能障害・能力障害の回復をはかる補綴装置。生体表面に装着するものを「エピテーゼ」、生体内部に装着するものを「プロテーゼ」と分ける場合もある。

◆ソマトプロテーゼとは…血行障害、腫瘍、感染症、外傷、先天奇形、神経疾患などの原因により、四肢、体幹の一部に生じた欠損に人工物を用いて、形態や機能を回復させる補綴装置。一般的には義肢をさし、装飾義肢、作業用義肢、能動義肢、動力義肢に分類される。義手、義足、義乳房、義皮膚なども含まれるが、目的の違いから、四肢、体幹部に外装する装具とは区別される。

## 参 加 申 込 書 (9/10・火 締切)

勤務先名	参加者名 <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科技工士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士
住所 〒	
電話 FAX	

申込先: 秋田県歯科技工士会 電話・FAX 018-892-2447 / E-mail akisigi@ceres.ocn.ne.jp